

# 令和3年度 中小企業の振興に関する主たる施策の実施状況〔概要〕

- ・「山形県産業振興ビジョン」(令和2年3月策定)に基づき、県内企業の経営力・技術力の強化に向け、産業振興関連予算への重点的な投入や、低利な資金の円滑な運用に向け制度資金の十分な融資枠を確保するなど、中小企業等の取組みに対して多様な実情に応じたきめ細かな支援を行った。
- ・「新時代を担う本県の多様な『チカラ』を結集してイノベーションを加速し、国内外の変化や新たなビジネスチャンスに対応した高付加価値産業構造の確立をめざす」という基本目標を掲げ、①新時代を担う人材の確保と新規創業の促進、②新時代を支える企業収益と県民所得の向上、③新時代に対応した本県産業の競争力強化の3つの方向性に沿って施策を展開した。

## 1 中小企業者の経営基盤の強化、経営の革新及び新たな事業の創出の促進

- ①ポストコロナ中小企業パワーアップ事業費【商業振興・経営支援課】288,690千円  
ポストコロナを見据えて、県内中小企業・小規模事業者の経営力等のパワーアップによる県内経済の活性化を図るため、中小企業パワーアップ補助金により、新製品や新技術の開発、設備投資、地域商社を活用した販路開拓を支援
- ②創業者・小規模事業者総合応援事業費【産業創造振興課】23,359千円  
県内商工支援団体を構成員とする創業支援ネットワークを構築し、創業セミナー等の開催、優れたビジネスプランへの創業経費の助成などにより、準備段階から経営安定までを一貫して支援
- ③山形の未来を担う産業人材創出事業費【産業技術イノベーション課】23,654千円の一部  
将来の山形の産業を担う子どもたちの育成に向けて少年少女発明クラブの活動を支援
- ④事業継続応援事業費【商業振興・経営支援課】1,488,090千円  
新型コロナウイルス感染症の影響により経営が困難となっている中小企業・小規模事業者に対し、給付金を支給

## 2 中小企業の振興に資する企業立地及び産業集積の促進

- ①有機エレクトロニクス関連産業集積促進事業費【産業技術イノベーション課】75,837千円  
県内企業の有機エレクトロニクス分野における研究開発、有機エレクトロニクス事業化実証施設運営に対する支援
- ②先端生命科学研究教育研究支援事業費【産業技術イノベーション課】350,792千円  
慶應義塾大学先端生命科学研究所の教育研究活動に対する補助
- ③ものづくり産業新活力創出事業費【産業技術イノベーション課】37,575千円  
医療機器等開発に対する県内企業への助成や、自動車、ロボット、医療・福祉・健康分野等の分野における企業セミナーを開催し、新規参入・取引拡大を支援
- ④企業立地促進事業費【産業創造振興課】2,039,672千円  
本県の強みを活かせる分野や、今後成長が期待できる分野を重点とした誘致活動の実施(工場立地件数2年連続東北1位)

## 3 国際的視点に立った中小企業の事業展開の促進

- ①県産品輸出戦略事業費【県産品流通戦略課】18,771千円  
アジア諸国などへの県産品輸出を促進するためのオンライン商談会や販売プロモーション等の実施
- ②経済国際化推進体制整備事業費【県産品流通戦略課】22,188千円  
海外取引の支援、県産品輸出拡大支援機能の強化を図るための輸出支援機関への支援
- ③酒田港国際物流拠点化推進事業費【県産品流通戦略課】17,670千円  
戦略的なポートセールスの展開や酒田港のPR等効果的な情報発信、新規・継続荷主への助成の実施

## 4 中小企業の事業活動を担う人材の育成及び確保

- ①起業支援・県内定着促進事業費【産業創造振興課】349,298千円の一部  
県内での起業・創業支援のワンストップ窓口、コワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置し、起業家・スタートアップ企業の創出を支援
- ②プロフェッショナル人材戦略推進事業費【商業振興・経営支援課】34,148千円  
プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、副業・兼業人材等の県外の人材と県内企業とのマッチングを支援
- ③移住定住・人材確保戦略的展開事業費【くらすべ山形魅力発信課】98,438千円  
「ふるさと山形移住・定住推進センター」を中心に、オンラインも活用したイベント、セミナーを開催するなど、オール山形で移住定住・人材確保策を展開
- ④キャリア教育推進事業費【高校教育課】2,340千円  
高等学校において、インターンシップや各分野のスペシャリストによる講演等のキャリア教育を実施

## 5 中小企業に対する資金供給の円滑化

- ①商工業振興資金融資事業費【商業振興・経営支援課】95,060,117千円  
商工業振興資金の充実による円滑な資金調達の支援

## 6 まちづくりの視点に立った商業の活性化及び本県の特長である豊かな自然その他の地域資源を活用した観光の振興や交流の拡大

- 《まちづくりの視点に立った商業の活性化》
  - ①賑わいのある商店街づくり推進事業費【商業振興・経営支援課】1,112千円  
中心市街地や商店街の活性化に向けた賑わいづくりの取組みへの支援
  - ②飲食店・小売店・生活関連等消費応援事業費【商業振興・経営支援課】986,987千円  
県民の県内での消費活動を喚起し、本格的な地域経済の回復につなげるため、県内の飲食店等で使用できるプレミアム率25%のプレミアム付きクーポン券を発行(475万枚)
- 《本県の特長である豊かな自然その他の地域資源を活用した観光の振興や交流の拡大》
  - ①やまがた山水百景魅力アップ事業費【水大気環境課・みどり自然課】30,267千円の一部  
第6回「山の日」全国大会(令和4年度に本県蔵王で開催)の周知と機運醸成を図るため、やまがた百名山トレッキングツアー等を開催
  - ②東北DC事業費【観光復活戦略課】31,243千円の一部  
東北デスティネーションキャンペーンを展開し、「山形ならではの」魅力を伝えるガイドブック等による情報発信を実施
  - ③精神文化デジタルプロモーション事業費【観光復活戦略課】10,738千円  
「やまがた出羽百観音」の認知度向上及び来訪意欲喚起につながるプロモーション動画の制作、情報発信を実施
  - ④段階的復活に向けたインバウンド誘客事業費【観光復活戦略課】13,000千円の一部  
ポストコロナにおける本県への観光誘客につなげるため、オンライン商談会や台湾等での現地旅行博への出展等を実施
  - ⑤観光誘客緊急対策事業費【観光復活戦略課】5,197,282千円  
県内の宿泊・日帰り旅行の割引や県内の観光立寄施設等で利用できるクーポンの発行、県内の宿泊施設等を対象としたポストコロナに向けた新たなコンテンツ開発等への支援を実施

## 7 県民が安心して子どもを産み、育てることができる雇用環境の整備の促進

- ①県内定着・回帰促進事業費【雇用・産業人材育成課】16,031千円  
県内企業の情報を一元的に提供するポータルサイト(山形県就職情報サイト)の運営
- ②起業支援・県内定着促進事業費【雇用・産業人材育成課】349,298千円の一部  
新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、対面式とオンラインを組み合わせた新卒学生向け合同企業説明会を開催
- ③女性の賃金向上推進事業費【雇用・産業人材育成課】28,080千円  
女性非正規雇用労働者の正社員化や賃金増額に取り組んだ事業者に対し、支援金を支給
- ④企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進事業費【女性・若者活躍推進課】5,181千円の一部  
企業の経営者や管理職層を対象とした「やまがたトップセミナー」や、「男性のワーク・ライフ・バランス応援セミナー」の開催により、仕事と家庭生活を両立できる社会の実現に向けた意識向上と取組みの実践を支援
- ⑤マザーズジョブサポートセンター設置事業費【女性・若者活躍推進課】37,925千円  
マザーズジョブサポート山形・庄内において出張相談やセミナーを開催し、子育てをしながら就業を希望する女性の就労を支援

※当該報告は、山形県中小企業振興条例(平成24年12月県条例第88号)第10条(年次報告)に基づくものです。

本県経済の持続的な発展、雇用の場の創出、県民生活の安定及び向上